

第18号様式の4（第54条関係）

指定解除台帳

整理番号	条2019-31	指定番号	管-179	所在地	名古屋市瑞穂区堀田通1丁目19番の一部
解除された年月日	令和5年4月27日				
解除された事由	土壌汚染の除去（原位置での浄化）				

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

拡散防止管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 31-31	指定年月日・指定番号	令和2年2月21日 管 - 179	所在地	名古屋市瑞穂区堀田通1丁目19番の一部		
調製・訂正年月日	令和2年2月21日						
拡散防止管理区域の概況	旧ガソリンスタンド					面積	162.3㎡
地下水汚染の有無（土壌溶出量基準不適合の場合）	有・無						
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された拡散防止管理区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた拡散防止管理区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類			適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	R1.12.6	ベンゼン			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		グリーンサーチ株式会社
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 拡散防止管理区域の所在地
名古屋市瑞穂区堀田通1丁目19番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
令和元年8月19、20、22、29、30日、10月9～10日
- 3 土壌調査結果
表のとおり
- 4 拡散防止管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査

調査地点 \ 調査項目	ベンゼン
A1-1①	不検出
A1-1②	不検出
A1-1③	不検出
A1-2①	不検出
A1-2②	不検出
A1-3①	不検出
A1-3②	不検出
A1-4①	0.58
A1-4②	55
A1-4③	5.8
A1-5①	不検出
A1-5②	不検出
A1-5③	不検出
A1-6①	不検出

単位：volppm

調査地点 \ 調査項目	ベンゼン
A1-6②	不検出
A1-7①	16
A1-7②	1.4
A1-7③	0.18
A1-7④	0.05
A1-8	不検出
A1-9	不検出
B1-3①	不検出
B1-3②	不検出
B1-3③	不検出
B1-6①	不検出
B1-6②	不検出
B1-6③	不検出
G1	7.4

※不検出とは、定量下限値未満を示す。

※定量下限値は、0.05volppmである。

※網掛けは、土壌ガス検出を示す。

表 2 - 1 土壌・地下水調査

調査地点	種別	調査深度 (地表下-m)	ベンゼン (mg/L)
A1-4②	土壌 溶出量	0~0.05	< 0.001
		0.15	< 0.001
		0.5	< 0.001
		0.65	< 0.001
		1.0	< 0.001
		2.0	0.085
		3.0	0.005
		4.0	< 0.001
		4.4	< 0.001
	地下水	1.76	0.034
A1-7①	土壌 溶出量	0~0.05	< 0.001
		0.15	< 0.001
		0.5	< 0.001
		0.65	< 0.001
		1.0	< 0.001
		2.0	0.26
		3.0	0.002
	4.0	< 0.001	
地下水	1.93	0.035	
No. 1	土壌 溶出量	0~0.05	< 0.001
		0.15	< 0.001
		0.5	0.046
		0.65	0.047
		1.0	0.058
		2.0	0.088
		3.0	0.012
		4.0	< 0.001
		4.1	< 0.001
土壌汚染等処理基準			0.01以下

調査地点	種別	調査深度 (地表下-m)	ベンゼン (mg/L)
No. 2	土壌 溶出量	0~0.05	< 0.001
		0.15	< 0.001
		0.5	< 0.001
		0.65	< 0.001
		1.0	< 0.001
		2.0	0.13
		3.0	0.086
		4.0	0.001
		4.1	0.007
No. 3	土壌 溶出量	0~0.05	< 0.001
		0.15	< 0.001
		0.5	< 0.001
		0.65	0.020
		1.0	0.015
		2.0	0.98
		3.0	0.22
		4.0	1.4
4.1	0.028		
A1-7③	土壌 溶出量	0~0.05	< 0.001
		0.15	0.005
		0.5	0.004
		0.65	0.001
		1.0	0.006
		2.0	0.042
		3.0	0.021
4.0	< 0.001		
土壌汚染等処理基準			0.01以下

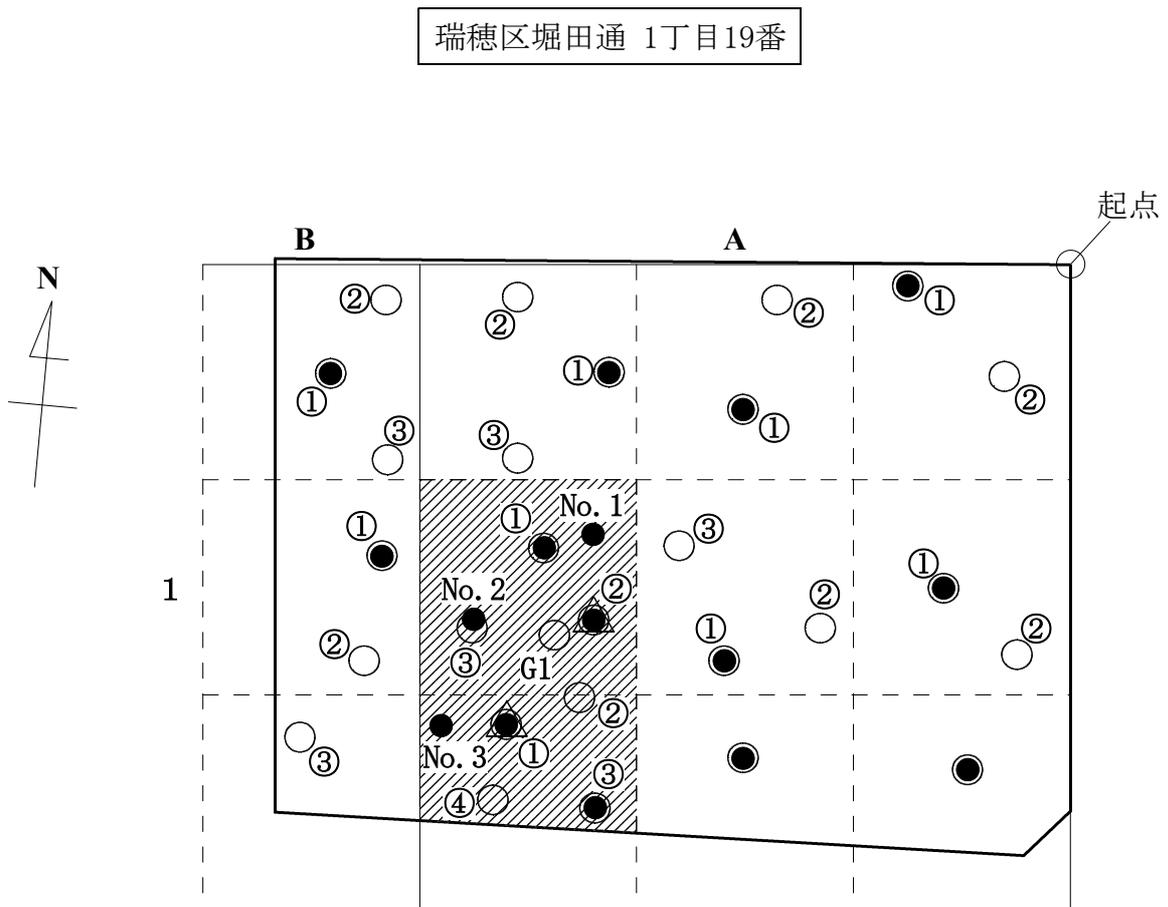
- ※<は、定量下限値未満を示す。
- ※定量下限値は、0.001mg/Lである。
- ※網掛けは、基準不適合を示す。
- ※地下水の調査深度の値は、地下水位を示す。

表 2 - 2 土壌調査

調査地点	調査深度 (地表下-m)	鉛及びその化合物	
		溶出量 (mg/L)	含有量 (mg/kg)
A1-1①	0~0.5	< 0.001	31
	0.15~0.65	< 0.001	25
	3.4~3.9	< 0.001	< 10
A1-2①	0~0.5	< 0.001	28
	0.15~0.65	< 0.001	24
A1-3①	0~0.5	< 0.001	24
	0.15~0.65	< 0.001	24
	3.4~3.9	< 0.001	< 10
A1-4①	0~0.5	< 0.001	28
	0.15~0.65	< 0.001	25
A1-5①	0~0.5	< 0.001	27
	0.15~0.65	< 0.001	19
A1-6①	0~0.5	< 0.001	43
A1-7①	0~0.5	< 0.001	21
	0.15~0.65	< 0.001	18
A1-8	0~0.5	< 0.001	31
	0.15~0.65	< 0.001	23
	3.4~3.9	< 0.001	< 10
A1-9	0~0.5	< 0.001	20
B1-3①	0~0.5	< 0.001	29
B1-6①	0~0.5	< 0.001	43
	0.15~0.65	< 0.001	44
土壌汚染等処理基準		0.01以下	150以下
定量下限値		0.001	10

※<は、定量下限値未満を示す。

図 拡散防止管理区域及び試料採取位置図



凡例

- : 調査対象地 (筆の全部)
- ▨ : 拡散防止管理区域 (ベンゼン (土壤溶出量基準不適合))
- : ガス採取地点
- : 土壤採取地点
- △ : 地下水採取地点

単位区画名称例
A

